

枝川スタッフが選んだおすすめ本

枝川の本棚

★1月のピックアップ★

『AIの基本』

栗原 聡/監修 新星出版社

ISBN: 978-4-405-12045-7



AI 技術の発展に伴い多くの恩恵を受けている私たちですが、「画像生成 AI」により生成されたものが正確な情報に紛れて発信されるなどの弊害が生じていることも事実です。

膨大な情報の中から正しい情報を見極めるためには、「正しい知識」を身に着ける必要があります。

本書では「そもそも AI とは？」といった基本的な内容から、生活や仕事の中で AI を活用する方法やその際の注意点などが幅広く紹介されています。

一般書

『ロイヤルホストで夜まで語りたい』

朝日新聞出版/編 朝日新聞出版

ISBN : 978-4-02-252023-4

ロイヤルホストで過ごした時間を手がかりに、17 人の作家が思い出や気持ちをゆったりと語るエッセイ集です。

笑いあり、切なさあり、その時のメニューや何気ない会話がいつの間にか自分の記憶にもつながっていきます。

ページをめくるたびに店の灯りや空気までが思い浮かび、どこか温かな気持ちになります。読み終えると「あの席」で誰かと話したくなるような余韻がそっと残る一冊です。

『元海上自衛隊幹部が教える国を守る地政学入門』

オオカミ少佐/著 河出書房新社

ISBN : 978-4-309-22984-3

ロシアのウクライナ侵攻以降、「地政学」と題する書籍がたくさん出版されました。では「地政学」とは一体何なのでしょう。

簡単に言えば「地理的な条件から国際政治を考える学問」です。表面的な友好関係などは一切考慮されないのが、国家同士の関係性が変わっても有効と言えます。

そんな「地政学」を元海上自衛隊幹部のオオカミ少佐が、ゆるく、楽しく、わかりやすく解説する内容となっています。



児童書

『ウマになれたらいいのにな』

ソフィー・ブラッコール／さく やまぐちふみお 山口文生／やく

ひょうろんしや
評論社

ISBN : 978-4-566-08112-3

もしもウマになれたら、どんな一日になるのかな？ウマが大好きな女の子がそうぞうします。思いきり走ってどろだらけであそび、妹を背中にのせて大かつやく！

はくりよくある絵を見ていると、自分もウマになってとびまわっている気分になります。

2026年は午年。もしもあなたがウマだったらどんなことをしてみたい？

0～5歳向け



『カタミミの森』

こもり かおり さく 小森香折／作 でくねいく え 出久根育／絵 しょうがくかん 小学館

ISBN: 978-4-09-289341-2

子ぎつねのロビンは、森のなかまたちとなかよくくらしていました。この森には「カタミミ」とよばれる大きなオオカミがいて、みんなにこわがられていました。

ある日、みやこから森に鳥たちがとんできて、なにやら大さわぎ。さらにあやしいクマたちもやってきて……。へいわな森はどうなってしまうのでしょうか。

森をまもるため、ハラハラドキドキのロビンのぼうけんがはじまります。

しょうがく 小学3～4年生向け



YA(ヤングアダルト)

『日曜日の文芸クラブ』

小手鞠るい／著 講談社

ISBN: 978-4-06-539061-0



1月は新しいことを始めたい気持ちになります。例えば、日記。でも、日記を続けるのはなかなか難しいですね。

著者の小手鞠さんは、日記を「友だち」と表現しています。毎日書かなくても大丈夫。ささいな事でも書き続けられれば、自分を丸ごと受け止めてくれる最高の友だちになります。

日記のほかにも、詩や物語など「何か書きたい」と思ったときに開いてほしい1冊です。

中学生、高校生向け



枝川図書サービスコーナー

江東区枝川 3-6-16(枝川区民館内) 【TEL・FAX】 03-3647-6860

〔開館時間〕9時～17時〔休館日〕月曜日・第3金曜日・祝日

2026年1月発行